

- 前年度と比較して、資料が大変精選され、それが論文全体として質の高まりにもつながっていた。
- 研究の手順をよく踏まえ、論理的にまとめている論文が多くあった。
- 客観的で実践的なデータを載せてるので、説得力があった。
- また、児童生徒の変容をよくとらえてまとめられていた。
- 実践内容、意図、対象等が大変良かった。
- どの論文も甲乙つけがたいほどすばらしかった。
- 結論を導き出す筋道をもう少し明確にするとわかりやすい。
- 先行研究の活用が不足している論文があつたのは残念である。
- 自分の研究は、これまでに発表された研究と、どこが、どのように違うのか、『これこそ自分なりの研究だ』と言える研究（まとめ方）でありたい。
- 文献の引用をきちんとさせ、論文の中に明示するようにしたい。
- 資料をこまごまと見なくともわかるようなまとめ方の工夫がほしい。
- 中学校においては、『授業の充実』が生徒指導の改善の基礎になるので、積極的に研究に取り組み、進んで応募してほしい。

平成4年度福島県公立幼稚園・小・中・盲・聾・養護学校教職員研究論文入賞者

☆ 特 選

No.	種 別	研 究 主 題	学校名・職・氏名
1	学習指導一般	学び育つ授業の探究 —新しい学力観に立って—	郡山市立金透小学校 (代表)校長 大河内宏通
2	国 語	言語事項を中心に据えて豊かな言語感覚を育成する指導法に関する研究 —新しい学力観に立った学習活動の展開—	平田村立蓬田小学校 教諭 川崎潤
3	体 育	めあてを持ち、進んで体力つくりに取り組む児童の育成 —体操領域：なわを使う運動の教材化と評価の工夫の試みを通して—	川俣町立川俣南小学校 教諭 福士寛樹
4	道 德	自ら考え、判断し、行動する力を育てる道徳教育 —学級における指導計画に基づく学級経営を通して—	磐梯町立磐梯中学校 教諭 滝沢玲子

☆ 入 選

No.	種 別	研 究 主 題	学校名・職・氏名
1	社 会	身近な教材をもとに社会的事象を追究する意欲を高め、理解を深めさせる実践の試み・II	川俣町立川俣中学校 教諭 斎藤吉成
2	社 会	歴史学習を通して、郷土を見つめる目を育てる指導	郡山市立片平小学校 教諭 高野祥司
3	算 数	個に応じた学習指導法の工夫	会津坂下町立片門小学校 教諭 石本浩一
4	算 数	主体的な取り組みを促し、授業改善に役立つ評価はどうあればよいか —算数科の問題解決学習を通して—	磐梯町立掛田小学校 教諭 野木勝弘
5	算 数	一人ひとりを生かす学習指導法の研究 —個のつまずきに応じた指導法の研究—	いわき市立赤井小学校 教諭 青木信夫
6	図 画 工 作	地域の伝統造形と鑑賞教育 —眺めるだけの花火から文化としての花火へ—	福島市立鎌田小学校 教諭 佐藤昌彦
7	体 育	主体的に課題を把握し、ハードル走の技能向上を目指す指導法の工夫 —学習ノートとVTRの活用を通して—	檜枝岐村立檜枝岐中学校 教諭 樋口亨
8	幼 稚 園	幼稚園における心身障害児の適切な指導のあり方	棚倉町立近津幼稚園 教頭 陣野洋子